

冠動脈 CT Angiography における CT 値と経胸壁心エコー検査値の関連性の評価

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

この研究は、心臓 CT 検査の画像を、より安定して見やすく撮影できるようにすることを目的としています。心臓 CT 検査では、血管を見やすくするために造影剤を使用しますが、その写り具合（白くはつきり見えるかどうか）は、造影剤の量や注入方法だけでなく、患者さんごとの心臓の動きや血液の流れ方によっても影響を受けることが分かっています。

心臓超音波検査（心エコー）では、心臓が血液を送り出す力や量、動きの状態などを示す、いくつかの数値を測定しています。これまでの研究では、その中の一部の数値が心臓 CT の写り具合と関係している可能性が示されてきましたが、どの数値がどの程度関係しているかについては、十分に分かりません。

本研究では、これまでに行われた心臓 CT 検査の画像と、心エコー検査で得られた複数の検査結果を用いて、その関連性を詳しく調べます。解析には、コンピューターを使って多くの画像や数値の特徴をまとめて比較する方法（Deep Learning/ディープラーニング）を使用し、心臓の動きに関するどの項目が、心臓 CT 画像の写りに強く関係しているのかを総合的に解析します。

この研究では、新たな検査や追加の負担が生じることはありません。使用するデータは、すべてお名前や個人が特定できる情報を削除したうえで解析します。また、データは病院内の安全に管理された環境でのみ使用し、病院の外へ持ち出すことはありません。

本研究の結果は、将来の心臓 CT 検査において、患者さん 1 人 1 人の状態に合わせた、より安全で質の高い検査方法の検討につながることを期待されます。

研究の対象となる方

2024 年 1 月～2026 年 4 月に当院で冠動脈 CTA を受けられた方

使用する試料・情報

年齢、性別、心臓 CT 依頼時の病名、CT 撮影時の心拍数、経胸壁心エコーのレポート

使用開始予定日：2026 年 5 月 12 日

研究予定期間

2026 年 5 月 12 日～2026 年 10 月 31 日

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

[研究の情報管理責任者] 中央放射線部 薬師寺泰地

[当院の個人情報管理責任者] 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さんの治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先	済生会熊本病院 中央放射線部 薬師寺泰地 住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)
---------------	---